

第 1 回大気科学シンポジウム



日 時 2016 年 5 月 20 日 (金) 13:30-17:20

場 所 ポルタ神楽坂 7 階第 3 会議室 <http://www.tus.ac.jp/info/access/kagcamp.html>

- 13:30-13:35 東京理科大学総合研究院大気科学研究部門の紹介 三浦 和彦 (大気科学研究部門長)
【大気汚染】
- 13:36-13:46 富士山頂での夏季の O₃,CO,SO₂ 観測 加藤 俊吾 (首都大学東京)
- 13:47-13:57 富士山を用いた自由対流圏および大気境界層における越境大気汚染の観測
大河内 博 (早稲田大学創造理工学部)
- 13:58-14:08 山岳観測の日台協力 畠山 史郎 (埼玉県環境科学国際センター)
- 14:09-14:19 立山・鳥取・名古屋での大気観測計画 長田 和雄 (名古屋大学)
- 14:20-14:30 山口県山陽小野田市における大気中粒子状物質 浅野 比 (山口東京理科大学共通教育センター)
- 14:31-14:41 NH₃ 排出量の削減が及ぼす PM_{2.5} 濃度の低減効果の算定 櫻井 達也 (明星大学)
- 14:42-14:52 大気エアロゾルに関する認証標準物質 西川 雅高 (東京理科大学環境安全センター)
- 14:53-15:03 エアロゾルーつの重量は測れるだろうか？ 野島 雅 (東京理科大学総合研究院)
- 15:04-15:19 コーヒーブレイク
- 【健康影響、大気電気】
- 15:20-15:30 地中ラドン濃度の変動 永野 勝裕 (東京理科大学理工学部)
- 15:31-15:41 大気放射能汚染に関わる放射性エアロゾル 五十嵐 康人 (気象研究所環境・応用気象研究部)
- 15:42-15:52 福島原発事故後の大気電気変動 鴨川 仁 (東京学芸大学)
- 【気候影響】
- 15:53-16:03 太陽放射観測からわかる大気科学研究 青木 一真 (富山大学大学院理工学研究部)
- 16:04-16:14 都市大気、山岳大気における雲生成過程 三浦 和彦 (東京理科大学理学部)
- 16:15-16:25 関東における2次エアロゾルの生成・成長と雲凝結核 財前 祐二 (気象研究所予報研究部)
- 16:26-16:36 太平洋南北断面観測で得られた海洋大気エアロゾルの性状 岩本 洋子 (東京理科大学理学部)
- 【部門への期待】
- 16:37-16:47 富士山観測と NPO の国際集会 土器屋 由紀子 (江戸川大学名誉教授)
- 16:48-16:58 酸性雨から越境大気汚染 藤田 慎一 (電力中央研究所顧問)
- 16:59-17:09 山と街と海の大気の出合い 植松 光夫 (東京大学大気海洋研究所)
- 17:30-20:00 交流会 (会場 ポルタ神楽坂 6 階第 1 会議室) (参加希望者は以下までご連絡下さい)